TOGETHER

トゥギャザー

No.49

“電話の向こうに寄り添う人がいる”
私たちは被害に悩むみなさんとともに歩みます。

発行責任者：理事長　小泉　典章
発　行　日：令和７年７月11日

T O P I C S

ごあいさつ
令和６年度 年間活動報告
令和７年度 活動計画
犯罪被害者週間活動報告 他

安曇野市を流れる拾ケ堰じてんしゃ広場から常念岳を望む
「色鮮やかな芝桜が咲き誇っていました。」(令和７年４月撮影)

長野県公安委員会指定　犯罪被害者等早期援助団体
認定特定非営利活動法人
長野犯罪被害者支援センター
〒380-0836　長野市大字南長野南県町685-2 食糧会館3階
TEL.026(233)7848　FAX.026(233)7847　http://nagano-vs.net/

𝕏フォロー ＆いいねをお願いします

長野犯罪被害者支援センターの𝕏(旧Twitter)では、当センターの活動やお知らせを随時更新しています。
たくさんのフォロー、いいねをお待ちしています。

ともにちゃん

イメージキャラクター「ともにちゃん」はいつもあなたと**ともに**います。

支援者への支援

長野県公安委員会委員長　山本　京子

皆様こんにちは。長野県公安委員会委員長の山本と申します。

日頃より犯罪被害者等支援にご尽力いただいている皆様には、深く敬意を表するとともに心より感謝を申し上げます。

私は平成28年まで長野県職員として30数年勤務し、その多くを児童相談所での児童虐待対応や精神保健福祉センター等での相談業務に従事して参りました。平成26年にこども若者担当部長を拝命した折に、「長野県子どもを性被害から守る条例」や「りんどうハートながの」等の立ち上げに寄与する機会を得て、退職後、令和３年には「長野県犯罪被害者等支援条例」を策定する委員会に加えていただきました。勾坂委員長をはじめ委員の皆様のお話を伺う中で、私は通常、公認心理師・臨床心理士という立場からメンタル面に注意を向けがちですが、それに加え、犯罪被害者等の方々への日々の地域生活支援の重要性を再認識いたしました。

犯罪被害者等支援だけに限りませんが、「相談にのる」ということは相談員側に対しても精神的な影響を及ぼします。簡単には解決できない事柄であればあるほど、相談員の頭の中は常に相談をされた方の言葉や自分の言動が反芻され、あの対応で良かったのだろうか、あの方の今のお気持ちはどうなのだろうか等々考えが止みません。私も児童虐待対応の際、「あの子は無事に朝を迎えるだろうか」という思いを夜間どれほどしたことか、あるいは「死にたい」とつぶやく若者に、「何とか生きていて欲しい」という思いを次に会えるまでの間、胸中に抱え続けました。

「代理的トラウマ」や「二次性トラウマティックストレス」という言葉もあり、「トラウマ体験のある人の話を聴くことにより、相談者と同様のストレス反応を生じること」というものですが、相談員自身を揺さぶり、不安感や無力感に陥らせることも多々あります。これらは相談者を思いやり、相談者の抱えている苦しみをともに背負うとする中での反応です。

相談員（以下、支援者）は、スーパーマンではありません。「支援者は強くあり続けなければならない」のではなく、自分の弱さや脆さを自覚できるがゆえに、他人の痛みや苦しみにも敏感になって、寄り添い共感することができるのだと思います。

しかし、支援者があまりに疲れ切って精神的に不安定なままでいますと、バーンアウトを招いたり、支援者と相談者との適切な距離が保てなくなったり、広い視野からの客観的な判断を下すことができにくくなったりします。それは相談者にとっての不利益になってしまいます。

この時に大事なことが、支援者を支援する「支援者支援」です。支援者が孤立感や無力感を抱えることなく、精神的に余裕を持って相談者に向き合い、相談者に伴走できるように、支援者を支える体制が必要に思います。結局のところ「支援者支援」が「相談者支援」につながるのです。

犯罪被害者等支援に従事する皆様に対しても適切な「支援者支援」が行われることで、より一層充実した支援活動がなされ、犯罪被害等に遭われた方が、少しでも安寧な生活を送ることができることを願います。

これからも支援者と支援者を取り巻く人々が相談者を中心として、手を取り合って共に歩み続けてまいりましょう。まさにTOGETHERです。

長野県犯罪被害者等支援条例の施行から３年が過ぎて

長野県県民文化部人権・男女共同参画課長　　佐々木　良

長野犯罪被害者支援センターにおかれましては、犯罪被害に遭われた方やその御家族、御遺族への様々な支援活動に献身的に取り組まれておりますことに、敬意を表しますとともに、県の犯罪被害者等支援活動各般にわたり、御理解・御協力をいただいておりますことに、感謝を申し上げます。

犯罪被害者等の支援に関わる皆様から貴重な御意見をいただいて制定しました「長野県犯罪被害者等支援条例」が令和４年４月に施行されてから３年が経ちました。この間、県では、条例に基づく施策を総合的かつ計画的に推進するため「長野県犯罪被害者等支援推進計画」を策定し、「犯罪被害者等総合支援窓口」において、犯罪被害に遭われた方やその御家族などからの御相談やお問い合わせを受け、被害の状況に応じて、経済的な負担の軽減を図るための犯罪被害者等見舞金の給付、長野県弁護士会との協定による弁護士による無料法律相談などの支援を行ってまいりました。

また、令和６年度には、県民及び県内事業者の皆様に向けた啓発リーフレットの作成・配布や、YouTubeでの啓発動画の配信など、犯罪被害者等の皆様が置かれている状況や犯罪被害者等支援の必要性などについて理解増進を図るとともに、職場や地域における犯罪被害者等に寄り添った配慮、支援が行えるよう、条例と計画に基づく様々な施策を推進してまいりました。

この間、県内では本年４月時点で73市町村が犯罪被害者等支援条例を制定するに至るなど、福祉や生活支援などの住民に身近な施策を担う市町村において犯罪被害者等支援の取組が広がりました。県といたしましても、市町村の取組の充実は住民の皆様のより一層の安心につながるものと認識し、令和５年度から長野犯罪被害者支援センターの御協力の下、支援に携わる市町村担当者が必要な知識を身に付け、様々な問題に適切に対応できるよう、市町村支援担当者向けの研修会及び市町村と関係機関による連携会議を開催するなどして、連携の促進を図っております。

犯罪被害に遭われた方やその御家族が県内どの地域にお住まいであるかに関わらず、ニーズに沿った支援を受けることができるように、犯罪被害者等支援施策の更なる充実に向け、長野犯罪被害者支援センター、長野県警察、市町村をはじめとする関係機関、関係団体の皆様方と情報や課題を共有し、連携を深めるとともに、研修等の開催により犯罪被害者等支援に関わる人材の育成を図るなど、社会全体できめ細かで途切れのない支援が実現されるよう引き続き取り組んでまいります。

結びに、長野犯罪被害者支援センターの益々の御発展と皆様方の御健勝、御活躍を祈念申し上げ、挨拶とさせていただきます。

令和６年度　支援活動結果

1　電話相談

年度＼月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
令和6年	19	10	7	15	11	16	13	20	13	12	17	11	164
令和5年	7	13	13	18	14	15	18	14	14	2	13	7	148

2　面接相談

内容＼月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
専門面接						2							2
相談面接	2			1		1	1	1		2		1	9
合　　計	2	0	0	1	0	3	1	1	0	2	0	1	11

※専門面接は、弁護士、公認心理師・臨床心理士等による面接です。

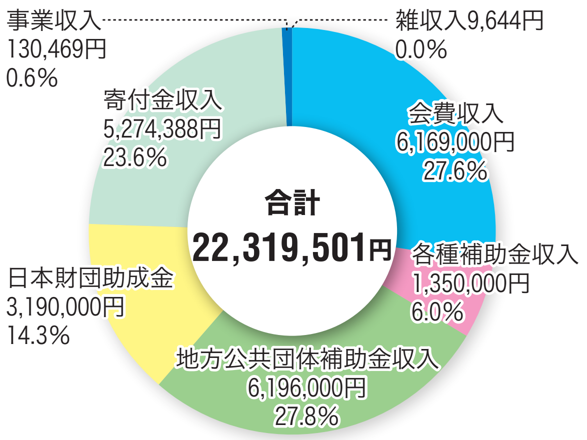
3　直接的支援

年度＼内容	警察関連支援	裁判所関連支援	検察庁関連支援	法律相談付添い	計
令和6年	1	2	7	4	14
令和5年		9	3	11	23

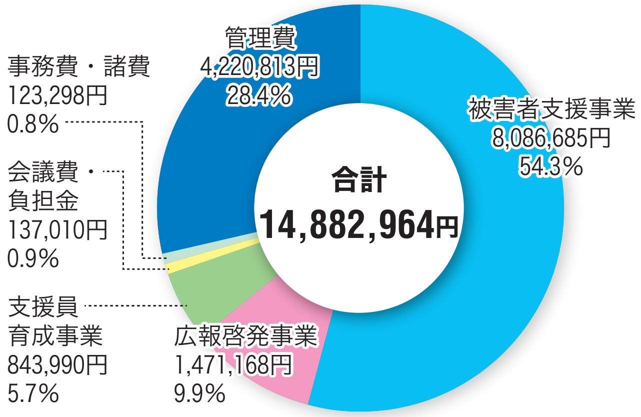
※直接的支援は、平成16年から実施してます。

令和6年度　決算報告

収　　入



支　　出



令和７年度　活 動 計 画

1 犯罪被害者等支援のための各種活動の推進	電話相談、面接相談、直接的支援の他、自助グループに対する支援を行う。 関係機関・団体によって途切れない支援が提供できるようワンストップサービスの実現に向け組織体制を構築していく。
2 支援員の育成・スキルアップのための研修等の実施	新規支援事業員を養成するための「犯罪被害者支援員養成講座」を開講。 現任支援員のスキルアップを図るため、内部研修の充実化を図り、外部研修へ積極的な参加を促す。
3 「犯罪被害者等支援条例」制定に伴う活動の推進	総合的な支援体制に向けて関係機関と連携・協力関係を構築する。 市町村の犯罪被害者等支援条例制定に向けた推進活動を行う。 市町村における犯罪被害者等支援推進業務に関する委託業務の実施。 ワンストップサービスによる支援が受けられる様、個人情報保護に留意しながら、関係機関等に必要な情報を提供していく。 犯罪被害者支援の意義、必要性等について広く県民に周知し、重要性等についての理解推進活動に努める。
4 広報啓発活動の充実	多彩な広報啓発グッズを製作し、犯罪被害者週間等の機会に配布する。 被害者支援に関する講演会等の開催に併せ、犯罪被害者遺族手記パネル展を同時開催する等、効果的な広報啓発活動に努める。
5 財政基盤の向上	支援活動の財政基盤となっている補助金、市町村負担金、個人及び法人賛助会員、寄付金の維持向上を図る。 関係機関・団体、各種企業等の理解と協力を得ながら、寄付型自動販売機設置及びホンデリング、募金活動の普及活動を推進する。

◉主な活動内容

電話相談活動

毎週月～金曜AM10：00～PM４：00
支援事業員による電話相談を行う。

面接相談活動

面接による支援を必要とする被害者等に対し、犯罪被害相談員による面接相談や、弁護士、公認心理師・臨床心理士等専門家による面接相談を実施する。

直接的支援活動

警察情報提供、電話相談などにより、直接的支援が必要と認める被害者等に対し、病院・警察・検察庁・裁判所等への付添いを実施する。また、公判における代理傍聴、関係機関との連携による支援活動を行う。

自助グループの支援

犯罪被害者遺族による自助グループ「つむぐ」定例会開催等、被害者遺族に寄り添った支援活動に努める。

支援員育成事業

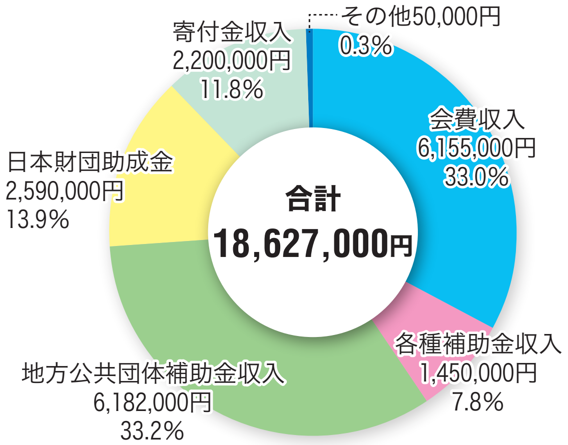
現任支援事業員に対し、対面とオンラインを併用して研修・事例検討会等を実施する。
全国被害者支援ネットワーク等主催の全国研修、質の向上研修等へ参加する。
また、新規支援事業員を養成するための養成講座を対面とオンラインを併用して開講する。

広報啓発活動等

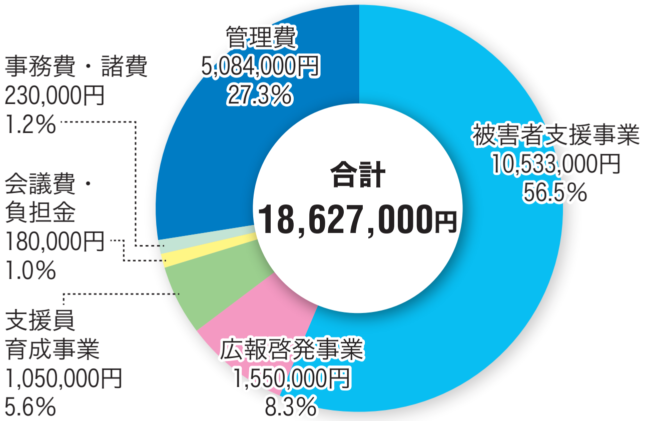
・犯罪被害者等支援条例について、県民の理解を深めるための活動を関係機関と連携協力しながら行う。
・センターの活動内容を広く県民に周知するため、多彩な広報啓発グッズを製作、配布する。
・被害者御遺族の協力を得て製作した手記ポスター展示等、啓発イベントを実施する。
・犯罪被害者週間中における集中広報の実施 等

令和7年度　収支予算

収　入



支　出



すべての市町村に「犯罪被害者等支援条例」の制定をめざして

「条例の制定率低迷要因とその対策」について調査研究

私たち長野犯罪被害者支援センターでは、令和５年４月から令和６年９月にかけて、犯罪被害者ご遺族、長野県、市町村、長野県警察の皆様方のご協力をいただきながら、「市町村における犯罪被害者等支援条例の制定率低迷の要因とその対策（アンケート調査等により問題点を究明し制定促進の在り方について考察）」をテーマに調査研究を行いました。
（公益財団法人「犯罪被害救援基金」からの助成事業による。）

■ 調査研究に至った経過と目的

令和５年（2023年）４月１日現在、政令指定都市20を除いた全国1,721市区町村における犯罪被害者等支援条例（以下「条例」と記載）の制定は606市区町村（35.2%）という状況でした。一方、同時期における長野県下77市町村では、６市町村（7.8%）にとどまり、全国平均の制定率35.2%を大きく下回っていました。

また、令和５年（2023年）１月には、犯罪被害者ご遺族の皆様から、「すべての市町村に条例が制定されるよう一緒に働き掛けを」との強い要望が寄せられていました。

そこで、市町村対象にアンケート調査等を実施し、低迷要因を究明した上で、問題点を解決していくために有効と思われる活動を展開し、その結果が条例制定にどう影響を及ぼしたのかを探ることを目的に、１年６ヶ月におよび調査研究を行いました。

■ 条例制定に向けた活動内容

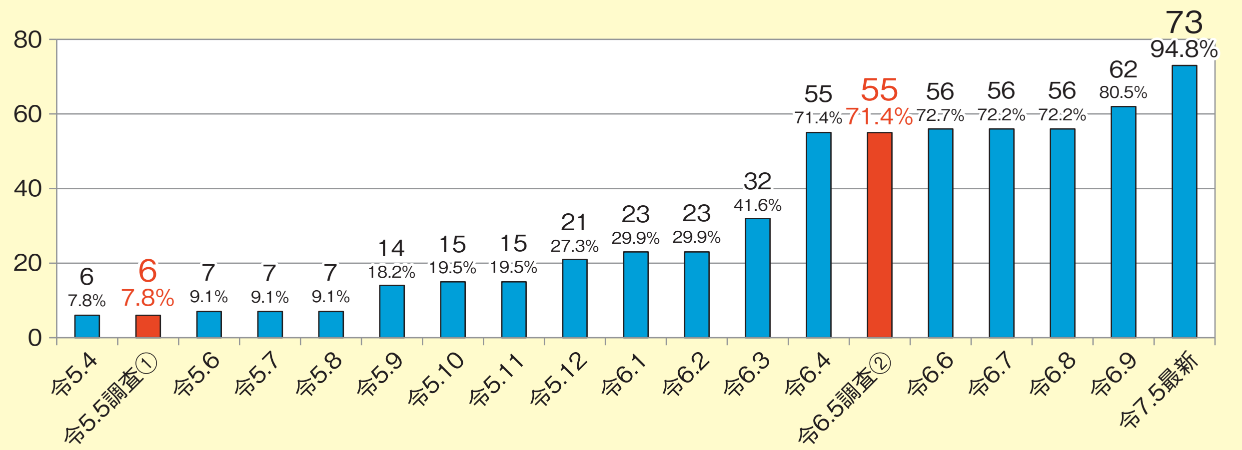
調査研究では、条例制定に向けた活動として、①アンケート調査、②警察との連携による市町村への働きかけ、③市町村からの聞取り、④被害者ご遺族と協働による要望活動、⑤市町村への情報及び資料の提供、⑥被害者ご遺族との出前講座、⑦報道機関へのアンケート結果等の情報提供、⑧被害者ご遺族からの意見聴取などの活動を展開しました。

■ 市町村における条例制定の推移

条例制定に向けた活動を始めてから１年後の令和６年（2024年）５月には55市町村（71.4%）が制定、上昇率は１年前の６市町村（7.8%）からプラス49市町村（＋63.6ポイント）と驚異的に上昇しました。その後、令和７年（2025年）５月末現在では、73市町村（94.8%）に及んでいます。

長野県下77市町村における条例制定の推移（月別）

【令和５年４月～令和７年５月】



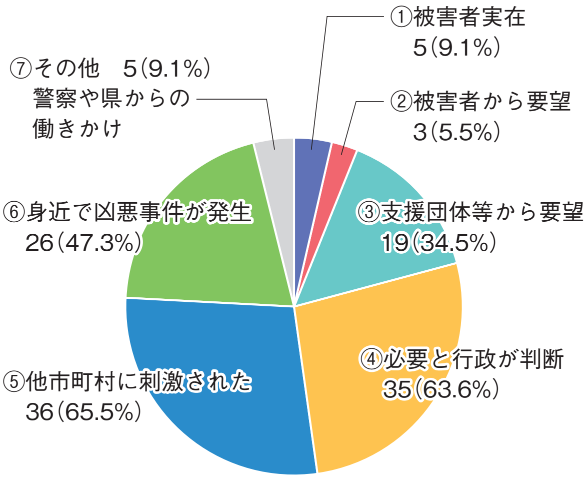
※上段：既制定の市町村数（下段：制定率）　※赤色はアンケート調査時（2回）の数値を示す。

■ 条例制定に至ったきっかけ

アンケート結果から、条例制定に至ったきっかけとして、多くの市町村では「他市町村の条例制定の動き」、「身近で凶悪事件が発生」、「支援団体等からの要望」等に刺激を受け、行政自らが必要と判断し制定に至っていることが分かりました。（下図：第２回目アンケート結果参照）

制定のきっかけ　―第２回目アンケートから―

【令和６年５月：既制定55市町村】



※複数回答

■ 調査研究から学んだこと

本調査研究において、ご遺族の皆様方等と一緒に条例制定に向けた活動を行ったことが一つのきっかけともなり、条例制定が進んだものと思います。やはり条例制定を促進させていくためには、条例の必要性について声を上げ、被害者のおかれた実態などを行政機関に知っていただくとともに、条例制定に必要な情報や資料をこまめに提供していくことが大切なことだと思います。

これは犯罪被害者支援活動の原点として、関係機関団体がお互いに連携、協力し、犯罪被害者の声に真摯に耳を傾けながら活動すべきことの大切さを、この調査研究により改めて学ぶことができたものと実感しております。

■ 今後に求められる課題

犯罪被害者等支援条例の制定は確かに重要なことですが、制定がゴールではなく、むしろ支援のスタートであると思います。行政機関においては、人事異動により担当者が交替となり、支援に関するノウハウを維持していくことが課題でもあります。

併せて、二次被害など、被害者心情などを理解してもらうための広報啓発活動などを積極的に行っていくことが求められています。

私たち民間の支援団体としても、条例制定の普及を期に、今後より一層、市町村をはじめ関係機関団体との連携と協力を深め、犯罪被害者のニーズに応えられる支援活動に努めていかなければならない責任があることを強く感じています。

（長野犯罪被害者支援センター　専務理事　鈴木良忠）

年間活動報告 令和６年度

犯罪被害者等支援講演会の開催

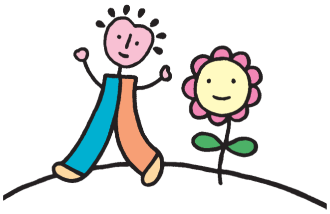
令和６年７月10日、長野県犯罪被害者支援連絡協議会において、長野県警察との共催により、交通死亡事故被害者ご遺族である大塚清美氏から「犯罪被害者等の理解と支援の必要性～交通犯罪の被害者遺族として思うこと～」と題して講演をいただきました。

大塚氏の長男 広登ちゃん（当時１歳４カ月）は、平成７年祖母に背負われて散歩をしていた際に、飲酒運転の軽トラックにはねられる事故により生命を奪われました。

大塚氏は当時の心境を、「頼れる人、自分の気持ちを理解してくれる人が少なくつらかった」等と話され、犯罪被害者支援に携わる人たちには、「人権感覚を磨き、心の通う支援、対応をお願いしたい。」と訴えました。

講演会には、県、自治体、警察、支援機関・団体の職員約130名が参加していただきました。

清泉女学院大学学生による研修と協力



清泉女学院大学（現：清泉大学）人間学部心理コミュニケーション学科心理コース岡本ゼミの学生が、当センターで心理実習を行いました。

架空事例を用いた支援計画の作成、電話相談ロールプレイングのほか、犯罪被害者遺族の声や相談員の経験談等を聴き、裁判所見学、傍聴、犯罪被害者週間における広報啓発活動を通じて実習を行いました。

長野県委託事業

令和５年度から始まった長野県からの委託事業を令和６年度も引続き受託することになり、市町村職員を対象とした「犯罪被害者等支援窓口担当者研修会」の開催等を行いました。

市町村職員に対する研修会では、今井優太副理事長が「地方公共団体に求められる犯罪被害者等支援～弁護士の視点から～」と題して講演されました。

また、佐久市市民健康部人権同和課、安曇野市政策部人権共生課から「県内自治体の取組発表」、長野県警察本部警務部警務課犯罪被害者支援室から「犯罪被害者等支援における課題」、長野県人権・男女共同参画課から「支援関係機関の連携体制」、当センターから「長野犯罪被害者支援センターにおける支援について」説明を行いました。

（令和６年12月17日）

広報啓発物品の作製

令和６年度は新たにエコバッグ、キズ絆創膏、付箋、ホットアイマスクを作製しました。今後、広報啓発活動の際に活用していきます。

令和６年度犯罪被害者週間活動報告

「犯罪被害者週間」は犯罪被害者等が置かれている状況や犯罪被害者等の名誉又は生活の平穏への配慮の重要性等について、国民の理解を深めることを目的として定められた週間です。11月25日から12月１日を犯罪被害者週間と定め、集中的な啓発活動を行っています。

令和６年度、長野犯罪被害者支援センターでは、犯罪被害者週間・ホンデリングに関するチラシ、啓発グッズの配布、募金活動、ホンデリング＆リユースデー、被害者遺族の手記タペストリーの展示を行いました。

◆長野県庁ホンデリングプロジェクト

11月18日～29日

◆岡谷市ホンデリングデー・パネル展

11月20日

◆佐久市ホンデリングデー・パネル展

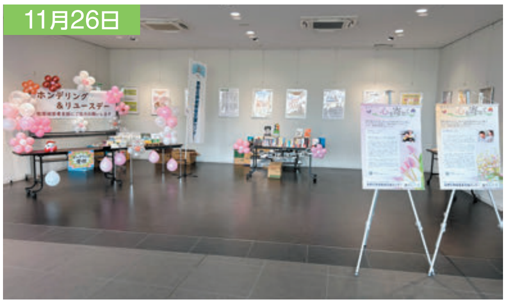
11月22日

◆安曇野市ホンデリングデー・パネル展

11月25日

◆千曲市ホンデリングデー・パネル展

11月26日



◆佐久穂町ホンデリングデー・パネル展

11月27日

◆辰野町ホンデリングデー・パネル展

11月28日

◆塩尻市ホンデリングデー・パネル展

11月29日

◆長野南警察署ホンデリングBOX・パネル展

11月25日～12月1日

広報・啓発活動の様子

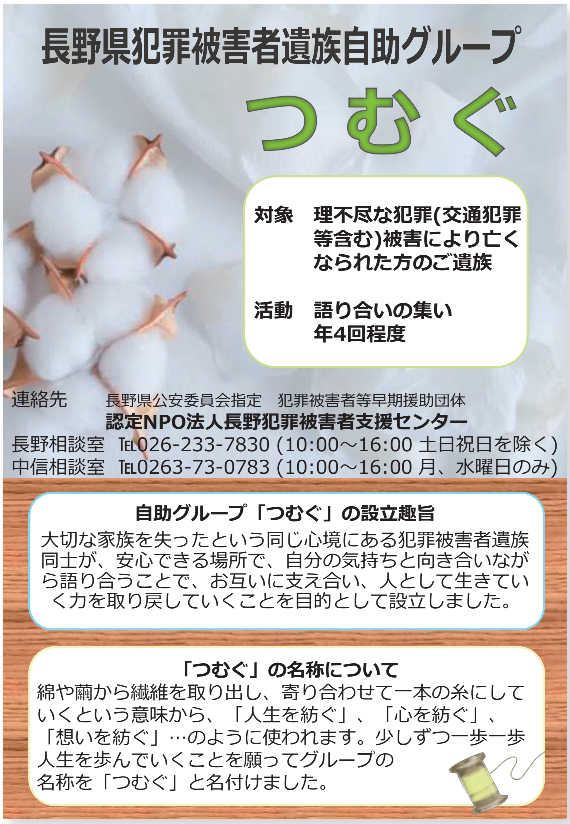
（犯罪被害者週間以外での広報啓発活動の様子）

令和７年１月29日　長野市役所
ホンデリングデー・パネル展

犯罪被害者遺族の手記タペストリー展示、本のリユースによる募金活動を行いました。

自助グループ「つむぐ」を紹介します

長野犯罪被害者支援センターでは、自助グループの活動を支援しています。令和５年４月に立ち上げられた長野県犯罪被害者遺族自助グループ「つむぐ」は、語り合いの集いを年に４回程度開催しています。実際に同じような犯罪被害を受けた方で、自分の想いを素直に話してみたいという方は、当センター（相談電話 026-233-7830）までお問い合わせください。自助グループに参加して知りえた個人情報は守秘とされ、プライバシーは守られます。



長野県犯罪被害者遺族自助グループ

つむぐ

対象　**理不尽な犯罪(交通犯罪等含む)被害により亡くなられた方のご遺族**

活動　**語り合いの集い**
年4回程度

連絡先　長野県公安委員会指定　犯罪被害者等早期援助団体
認定NPO法人長野犯罪被害者支援センター
長野相談室　TEL026-233-7830 (10:00～16:00 土日祝日を除く)
中信相談室　TEL0263-73-0783 (10:00～16:00 月、水曜日のみ)

自助グループ「つむぐ」の設立趣旨
大切な家族を失ったという同じ心境にある犯罪被害者遺族同士が、安心できる場所で、自分の気持ちと向き合いながら語り合うことで、お互いに支え合い、人として生きていく力を取り戻していくことを目的として設立しました。

「つむぐ」の名称について
綿や繭から繊維を取り出し、寄り合わせて一本の糸にしていくという意味から、「人生を紡ぐ」、「心を紡ぐ」、「想いを紡ぐ」…のように使われます。少しずつ一歩一歩人生を歩んでいくことを願ってグループの名称を「つむぐ」と名付けました。

※自助グループとは

犯罪被害者等の自助グループは、犯罪の被害者や遺族の集まりです。事件や事故により受ける衝撃は大きく、その回復には長い年月がかかるうえ、周囲の人たちが支えるには限界があります。自助グループの仲間の存在は、被害者等の孤立感や疎外感を軽減し、被害からの回復に大きな力になるといわれております。

「つむぐ」活動目的と願い

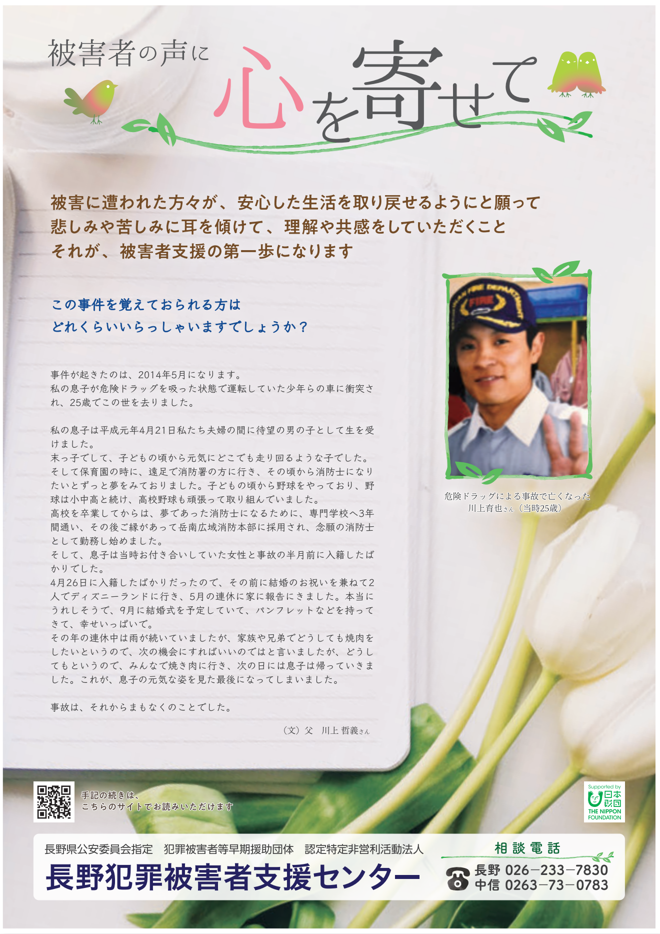
「大切な人を失った者同士」だからこそ分かり合える場として、これまで声をあげることのできなかった様々な思いを遠慮なく語ることが出来るように。

胸に抱える悲しみ・苦しみ・怒りなど、被害者として当たり前の感情をお互いに語り合うことで、本来人間が持っている回復していく力を取り戻していくための一歩となるように。

体験を語り合う中で、情報交換や一緒に考えることで、新しい自分なりの生き方を見つけていく場となるように。

※定例会は年４回程度開催

自助グループ「つむぐ」会員による手記ポスターとタペストリーを制作しました。



(サイズ60cm×85cm)

研修・会議等開催状況

研　　修

- 中級継続研修
（支援事業について～倫理・事業規定等～／事例検討会）
【集合及びオンライン】

- ボランティア養成講座　２日間【集合及びオンライン】
- 中級継続研修　犯罪被害者等支援講演会
「犯罪被害者等の理解と支援の必要性」
- 女性の安全と健康のための支援教育センター主催
（支援者のための研修講座等）２日間【集合及びオンライン】

- ボランティア養成講座【集合及びオンライン】

- 支援事業員養成初級研修　２日間
【集合及びオンライン】
- 中級継続研修（事例検討会）【集合及びオンライン】

- 中級継続研修（行政の役割／関係機関の役割）２日間
【集合及びオンライン】
- 全国被害者支援ネットワーク主催
全国犯罪被害者支援フォーラム 2024
【集合及びオンライン】
- 全国被害者支援ネットワーク主催
令和６年度秋期全国研修会【集合及びオンライン】
- 支援事業員養成初級研修　３日間
【集合及びオンライン】

- 中級継続研修（事例検討会）【集合及びオンライン】
- 女性の安全と健康のための支援教育センター主催
（支援者のための研修講座等）２日間【集合】

- 長野県委託事業
市町村職員に対する研修　中級継続研修合同
（地方公共団体に求められる犯罪被害者支援／
犯罪被害者等における課題／支援関係機関の
連携体制）【集合及びオンライン】

- 中級継続研修（事例検討会）【集合及びオンライン】
- 全国被害者支援ネットワーク主催
質の向上研修関東甲信越ブロック下半期　２日間

- 中級継続研修（警察の被害者支援）
【集合及びオンライン】
- 女性の安全と健康のための支援教育センター主催
（支援者のための研修講座等）　２日間
【集合及びオンライン】

4 April / 5 May / 6 June / 7 July / 8 August / 9 September / 10 October / 11 November / 12 Desember / 1 January / 2 February / 3 March

講師派遣・各種会議等

- 全国事務局長会議
- 犯罪被害者支援の現状と課題について（上田市）
- 理事会【集合及びオンライン】

- 通常総会
- 有明高原寮　入寮生に対する講話～被害者の声から学ぶ～
- 「長野県犯罪被害者支援連絡協議会」実務担当者会議

- 全国被害者支援ネットワーク令和６年度定時社員総会
- 被害者支援の現状と条例の必要性について（筑北村・大鹿村・山形村）
- 長野市人権教育推進員研修会及び社会人権教育研修会
- 松本市地区人権啓発推進連絡協議会研修会
- 伊南地区犯罪被害者支援連絡協議会
- 上田市犯罪被害者等支援条例制定記念講演会

- 長野県警察学校「犯罪被害者支援について」
- 被害者支援の現状と条例の必要性について（池田町）
- 長野県犯罪被害者連絡協議会　令和６年度総会
- 松本少年刑務所被収容少年に対する講話～犯罪被害者について～
- 須高犯罪被害者支援連絡協議会

- 松本市職員対象人権研修会～被害者支援条例の制定について～
- 被害者支援の現状と条例の必要性について（筑北村）
- 松本市芳川村井地区人権啓発研修会
～犯罪被害者等の人権と支援の必要性～

- 中信やまびこ被害者支援ネットワーク事務担当者会議
- 長野南警察署犯罪被害者支援ネットワーク研修会
- 犯罪被害者支援北アルプス安心ネットワーク事務担当者会議
～犯罪被害者遺族の心情、行政・司法に求める支援について～
- 2025 年預保納付金助成事業申請説明会【オンライン】
- 全国犯罪被害者等支援実務者会議
- 長野中央警察署犯罪被害者支援連絡協議会
～長野犯罪被害者支援センターの活動等について～
- 諏訪警察署犯罪被害者支援ネットワーク・
茅野警察署犯罪被害者支援連絡協議会合同会議

- 全国被害者支援ネットワーク
関東甲信越ブロック事務局長会議
- 交通事故被害者サポート事業　自助グループ運営・連絡会議
- 日本ウエルネス長野高校生に対する講話
～犯罪被害者について～
- 有明高原寮入寮生に対する講話
～犯罪被害者支援センターの役割～

- 清泉女学院大学心理実習

- 有明高原寮入寮生に対する講話
～犯罪被害者支援センターの役割～

- 高森町人権研修会　犯罪被害者講演会
～事件後に被害者へもたらすもの～

- 関東甲信越ブロック支援活動責任者交流会

中級継続研修

伊南地区犯罪被害者支援連絡協議会

長野中央警察署犯罪被害者支援連絡協議会

高森町人権研修会 犯罪被害者講演会

ご支援ご協力ありがとうございました

イオン幸せの黄色いレシート キャンペーン寄付金受領

　イオンモール松本店様より、幸せの黄色いレシートキャンペーンを通じてご寄付をいただきました。

清泉女学院大学様からの寄付金受領

　清泉女学院大学（現：清泉大学）様より、文化祭での売上の一部をご寄付いただきました。

日本ウエルネス高等学校様からの寄付金受領

　日本ウエルネス高等学校様より、文化祭で募金活動を行っていただきました。

長野県遊技業協同組合様からの助成金受領

　長野県遊技業協同組合様より、犯罪被害者に係る救援事業支援として助成金をいただきました。長野市内のホテルで贈呈式が行われ、鈴木専務理事が出席しました。

損保ジャパン様、JSA中核会様、AIRオートクラブ各長野支部様からの寄付金受領

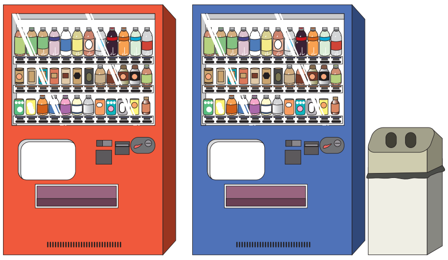
　長野県警察と包括連携協定を結んでいる損害保険ジャパン株式会社長野支店様ほか、新たに同社代理店組織JSA中核会様、AIRオートクラブ各長野支部様より、ドライブレコーダーの契約件数に応じた寄付金と古本を寄贈していただきました。古本はホンデリングに活用させていただきました。

株式会社御牧様からの寄付金の受領

　東御市の冠婚葬祭業株式会社御牧様から私募債寄付を含めた寄付金を受領しました。

寄付型自動販売機の新規設置

　令和６年度、新たに株式会社竹内製作所青木工場様、セキスイハイム信越株式会社様に犯罪被害者支援寄付型自動販売機を設置していただきました。



賛助会員年会費・ご寄付をいただいた皆様
あたたかいご支援ありがとうございました

令和６年４月
▼
令和７年３月

警察関係寄付

（敬称略・順不同）

人身安全・少年課
サイバー捜査課
自動車警ら隊中信分駐隊
捜査第一課
捜査第二課
捜査第三課
鑑識課
交通規制課
警備企画課
警備第一課
警備第二課
情報管理課
長野中央警察署
長野中央警察署 直轄警ら隊
長野中央警察署 和田交番
長野中央警察署 柳町交番
長野中央警察署 三輪交番
長野南警察署
長野南警察署 募金箱
千曲警察署 親睦会
千曲警察署 募金箱
上田警察官 友の会
上田警察署 親和会
佐久警察署 会計課
佐久警察署 親和会
佐久・川西警察官友の会
茅野警察署
諏訪警察署 募金箱
伊那警察署 警備課
飯田警察署 募金箱
松本警察署

個人寄付

（敬称略・順不同）

日置 勇二
岡本 かおり
曽根原 路人
田中 治男
小林 妙子
和田 真理
中村 佳史
臼田 智代
山田 文大
宮本 弘
市岡 正充
鈴木 光弘
中村 高規
小山 卓也
渡辺 智哉
大城 美和子
佐藤 俊宏
小島 美咲
古幡 大

団体寄付

（敬称略・順不同）

損害保険ジャパン㈱長野支店
JSA中核会
AIRオートクラブ
上野珈琲そしてギター有志
長野自動車学校（募金箱）
㈱ベネフィット・ワン
日本ウェルネス長野高等学校

助成をいただいている団体

（敬称略・順不同）

長野県警察職員互助会
長野県交通安全教育支援センター
長野県遊技業協同組合
長野県警友会連合会
日本財団

団体賛助会員

（敬称略・順不同） 1口1万円

【10口】
長野県弁護士会

【５口】
長野市仏教会

【３口】
㈱八十二銀行
長野赤十字病院

【２口】
医療法人裕生会丸山産婦人科医院
㈱たいよう共済長野支店

【１口】
アトリオン製菓㈱
阿南警察官友の会
アルプス中央信用金庫
飯山警察官友の会
（一社）長野県交通安全協会
（一社）長野県経営者協会
（一社）長野県警備業協会
（一社）長野県商工会議所連合会
（一社）長野県安全運転管理者協会
（一社）長野県指定自動車教習所協会
大町警察官友の会
オリオン機械㈱
オリオンシステム㈱
㈱アイデスク
㈱アピタイト
㈱伊藤商会
㈱小田切車体
㈱環境クリエイション
㈱酒井商會
㈱サニウェイ
㈱システムアプリケーション
㈱鈴木
㈱住まいのセンター
㈱武重商会
㈱テレビ信州
㈱永井新聞店
㈱中嶋製作所
㈱長野銀行
㈱ニットー
㈱BISO
㈱広田製作所
㈱フローレン
㈱北條組
㈱前田鉄工所
㈱本久
㈱Uホールディングス
軽井沢警察官友の会
キッセイ薬品工業㈱
（公社）倉石地域振興財団栗田病院
（公社）長野県防犯協会連合会
（公社）長野県宅地建物取引業協会
興和ゴム工業㈱
塩尻警察官友の会
社会医療法人財団 慈泉会 相澤病院
（福）敬老園
信越定期自動車㈱
信州煙火工業㈱
伸商機工㈱
信南交通㈱
セキスイハイム信越㈱
ダイドードリンコ㈱
田中産業㈱
茅野警察官友の会
中部電力パワーグリッド㈱長野支社
テクノエクセル㈱
中野警察署友の会
長野警察官友の会
長野県公認心理師・臨床心理士会
長野県商工会連合会
長野県中小企業団体中央会
長野県労働金庫
長野商店会連合会
長野信用金庫
長野通運㈱
長野南警察官友の会
中村隆次・田鶴子法律事務所
ハイブリッドジャパン㈱
東日本旅客鉄道㈱長野支社
富士印刷㈱
藤沢電気工業㈱
北信タクシー㈱
北信土建㈱
マツナガ建設㈱
松本警察官友の会
丸善食品工業㈱
ミツワヤンマー㈱

誤字・記載もれ等がございましたらお手数ですが事務局までご一報ください。
また、今後お名前の掲載を望まれない方はお申し出ください。

個人賛助会員

（敬称略・五十音順）1口2,000円

【6口】
碓井 裕太

【5口】
石井 聖文
太田 和德
片井 司
柄澤 香奈絵
小林 政貴
小松 弘樹
五味澤 健作
込山 美友希
近藤 伸吾
塩澤 祐造
品澤 存
代田 重勝
鈴木 達也
高山 久美子
塚田 康博
辻 文
野口 幸秀
松島 敏史
溝邊 俊寿
宮前 秀明
矢ケ崎 学
柳澤 将秀
山本 貞雄

【3口】
上原 正樹
大和 邦浩
小松 靖
坂口 雅洋
佐々木 俊介
田中 智公
藤原 久子
丸山 久里
山田 朋希
山田 正幸

【2口】
長瀬 悠
渡邊 大輔
山岸 美和
布施谷 明子
小林 勇太
唐澤 翔
田中 利明
福澤 政徳

中神 達也
小嶋 隆二
海野 弘次
栗林 克明
小林 まなみ
竹内 康浩
増尾 和彦
八田 理恵
宮本 拓也
工藤 俊博
羽田 祐一
橋詰 春奈
関 良一
丸山 裕也
佐藤 雄一
羽毛田 孝一
池田 憲治
湯本 愛乃
斉藤 壮弘
青沼 正悟
塩澤 涼
松島 真彦
後藤 英史
原 史明
百瀬 道彦
松野 秀仁
有賀 喜一
塚田 良夫

【1口】
合戸 文哉
相場 哲哉
青木 彰彦
青木 奏都
青木 茂則
青木 省吾
青木 毅
青木 伸明
青木 学
青木 優美
青木 吉憲
青木 理佳
青柳 光彦
青柳 みさお
青山 英弘
赤池 孝夫
赤木 一博
赤沼 寛章
赤羽 里美
赤羽 太一
赤羽 徹矢
赤羽 友彦
赤羽 信幸
赤羽 光輝
赤羽 優太
赤羽 凌吾
秋山 誠司
秋山 昌紀
浅井 詩音
淺岡 愛
浅川 彰
浅川 玲子
朝倉 拓己
浅名 美礼
浅野 元紀
浅村 圭汰
甘利 俊浩
雨宮 史奈
新井 開造
新井 斉
新井 博堂
荒井 佑太
荒井 龍一
新井 涼太
荒川 雅貴
有賀 司
有賀 秀樹
有賀 文一
有賀 幸枝
安齋 孝
安藤 遼太
飯島 拓郎
飯嶋 紘明
飯嶋 雅樹
飯田 海星
飯塚 拓也
飯塚 優香
飯沼 慎
五十嵐 萬寿男
五十嵐 裕貴
池内 将吾
池上 健太
池田 和紀
池田 悠希
池田 義直
池田 龍真
池田 領子
井澤 毅士
石井 賢治
石井 孝正
石井 俊光
石井 雅春
石井 美乃理
石川 哲也
石川 諒太
石坂 竜也
石曽根 沙紀
石田 幸也
石原 義之
磯部 武
板野 梢
板野 高明
市川 正樹
市川 幸誠
市川 隆晃
市川 拓弥
市川 輝彦
市川 大晃
市川 八史
市澤 智也
市村 直之
市村 英哲
一由 和宏
一由 幸丈
井坪 祐二
井出 孝
井出 佳奈美
井出 慎吾
井出 進治
井出 拓郎
井出 忠俊
井出 直利
井出 久芳
井出 昌輝
井出 大和
井出 佳尚
伊藤 佳奈
伊東 恵一
伊藤 光一
伊藤 智
伊藤 秀平
伊東 嵩矢
伊藤 伸一
伊藤 大輔
伊藤 教晃
伊藤 匡
伊藤 剛
伊藤 正博
伊藤 雅也
伊藤 真理子
伊藤 充重
伊藤 実穂
伊藤 裕紀
稲垣 智博
稲沼 奏穂
乾 琢海
犬飼 千笑
犬飼 陽平
犬童 啓太
井上 統道
井上 大希
井上 佳和
猪瀬 幹雄
井原 晟斗
井堀 正行
今井 俊介
今井 俊文
今井 愛斗
今井 理来
今泉 知之
今尾 俊裕
今尾 友秋
今川 敬志
今溝 隆
今村 聡
入 和希
岩井 あすか
岩佐 英幸
岩崎 美希
岩崎 裕太
岩下 一夫
岩下 俊憲
岩波 充彦
岩松 和真
岩本 龍弥
植木 康明
上田 晃子
上田 展也
上沼 純
上野 愛沙
上野 朋宏
上野 佑太郎
上野 洋平
上原 悦子
上原 健士朗
上原 幸希
上原 隆弘
上原 敬幸
上原 直己
上原 雅仁
上原 昌幸
植松 利明
植村 祥伍
請地 貴史
牛山 健一
牛山 查代子
牛山 崇
牛山 秀則
碓氷 康太
薄井 美晴
歌代 豊
歌田 直哉
内川 公晴
内川 孝浩
内田 貴志
内田 武敏
内田 秀樹
内田 麻衣
内堀 大地
内堀 学
内山 岳音
内山 純
内山 順一
内山 駿哉
内山 拓也
梅津 みどり
浦野 宗彦
海野 幸弘
江苅内 優
江藤 悠貴
海老原 佑実
江村 賢一
江村 秀樹
江村 賢
遠藤 英一
遠藤 啓彰
小穴 雅之
大井 和貴
大井 陽介
大池 賢一
大池 昌幸
大柄 友作
大川 翔平
大久保 孝雄
大久保 俊男
大久保 雄矢
大澤 夢叶
大島 和也
大角 孝宏
太田 伊武季
太田 恵一
太田 祥瑛
太田 智恵
太田 哲也
太田 照子
太田 喜文
大滝 篤
大谷 優
大谷 竜司
大塚 英希
大塚 憲一
大塚 慧
大塚 翔斗
大塚 直弥
大塚 秀治
大槻 直矢
大野 賀代
大野 力
大野 宗彦
大野田 晴太郎
大羽 琢磨
大橋 尚弘
大前 聖士
大宮 健治
大宮 崇司
大森 邦彦
大矢 貴博
大山 華奈
大山 敬司
小賀坂 広美
岡澤 貴之
小笠原 健司
小笠原 大輔
岡田 高明
岡田 拓也
岡田 嘉彦
岡庭 太一
岡野 茂之
岡部 成晃
岡村 昭夫
岡村 成明
岡村 卓也
岡村 哲広
小川 嶺
小川 智恵
小木曽 洋
小木曽 裕子
荻原 圭佑
荻原 弘樹
沖村 哲也
荻原 剛
荻原 誠司
荻原 岳史
荻原 将之
小口 薫
小口 智大

個人賛助会員

（敬称略・五十音順）1口2,000円

小口 博也
小口 有李
奥原 基文
小熊 博幸
奥牧 直志
尾崎 太郎
長村 博秋
小澤 花奈
小澤 孝
小澤 昌靖
小澤 泰弘
小澤 亮介
小田切 直樹
小田切 泰人
小幡 柊人
小原 功平
小原 悠暉
小原 雄太
大日方 聡子
大日方 悟
大日向 泰三
大日方 利郎
大日方 秀樹
大日方 洋樹
大日向 誠
各務 賢
賀耒 優一
掛川 早苗
掛川 修司
笠井 隆博
笠井 直樹
笠井 幸子
河西 斎哲
傘木 祐介
笠原 敏克
笠原 祐人
笠原 諒平
樫詰 翔平
柏木 隆
柏﨑 延幸
春日 聡
春日 崇利
春日 悠亮
片桐 克明
片桐 俊幸
片山 智彦
勝家 雄太
勝野 翔太
勝野 智稀
勝間田 剛
香藤 岳志
加藤 博文
加藤 嘉仁
金井 奎
金井 卓
金井 涼
金澤 卓
金森 瞬
金子 健
金子 成之
金子 裕貴
金田 健太郎
鎌倉 広和
鎌田 美咲
上倉 裕樹
上條 未来
上條 宝来
上條 高史
上條 雅貴
神谷 智久
亀ヶ谷 剛
唐木 稔
唐木田 佳男
唐澤 昭仁
柄澤 健二
柄澤 辰典
柄澤 颯人
唐澤 秀利
唐沢 綾太
河井 隆治
河合 伸弘
川上 滋
川久保 富弘
川崎 映楽
河原田 淳
河原田 真紀
川又 翔
川村 拓也
神田 裕也
神林 徹
木内 和良
木内 俊介
菊池 佳奈
菊池 袈裟智
菊地 信江
菊池 政雄
菊池 祐也
菊池 和佳奈
岸田 務
岸野 葵
岸本 俊朗
北澤 栄治
北澤 貴文
北澤 透吾
北島 恭子
北島 祐介
北島 龍
北田 理子
北林 信吾
北原 健
北原 研一
北原 俊輝
北原 正人
北原 悠士
北村 和也
北村 浩一
北村 達也
北村 徹
北村 直也
北村 優
橘田 武
木下 恭平
木下 豪士
木下 奈穂子
木下 未和
木下 恵
木村 剛司
木村 利之
木村 文吾
木村 由樹子
木村 嶺至
清井 広貴
清沢 由幸
草間 大和
草間 悠里
工藤 奨大
工藤 誠太郎
工藤 颯太郎
工藤 大智
工藤 雅大
久保 貴司
久保 敬公
久保田 歩
久保田 一輝
久保田 祥司
久保田 大揮
久保田 達彦
久保田 敦之
窪田 正和
久保田 まひろ
久保村 淳一
熊谷 一彦
熊谷 広夢
熊谷 方景
熊﨑 文彦
熊田 昇太
汲田 弘樹
倉石 宣彦
倉石 悠資
倉島 久実
倉島 誠
栗塚 慎二
栗林 尚嘉
栗林 誠
黒岩 豊
黒木 幸典
黒河内 恵
黒澤 憲太郎
黒瀬 順平
桑原 由叶
小池 清
小池 冴羽乃
小池 章吾
小池 亮太
小泉 敬子
小泉 建斗
小市 秀平
小泉 孝明
小出 健太
小出 友秋
甲田 隆穂
甲田 林
郷津 和史
神津 剛史
神津 稜平
河野 正
木樽 秀満
越 紀之
越 啓俊
小嶋 正一
小島 すずか
小島 伸之
越山 祐汰
小平 達也
小平 智栄子
児平 侑三
小谷 啓介
小谷 智子
小玉 亘
後藤 崇
後藤 竜也
小林 昭仁
小林 英輔
小林 和春
小林 佳代
小林 仁生
小林 圭一
小林 佳太
小林 憲司
小林 賢太朗
小林 繁生
小林 俊介
小林 生
小林 妙子
小林 貴史
小林 辰徳
小林 俊道
小林 知基
小林 直樹
小林 直登
小林 奈那子
小林 初雄
小林 隼人
小林 浩人
小林 裕典
小林 舞香
小林 雅由
小林 真弓
小林 元彦
小林 靖男
小林 雄二
小林 勇介
小林 由起
小林 由紀夫
小林 ゆき圭
小林 幸彦
小林 由美子
小林 夢子
小林 有里子
小林 陽子
小林 庸典
小林 理恵
小林 諒
小林 良祐
駒込 涼太
小松 あづみ
駒津 一治
小松 大祐
小松 貴史
小松 寛
小松 寛武
小松 正彦
小松 靖伸
駒村 太亮
五味 喜六
五味 龍仁
五味 仁
五味 明
五味 壮健
五味 友梨
五味澤 仁美
小宮山 三四郎
小宮山 仁美
込山 善仁
小宮山 琉斗
小宮山 涼
小室 文岳
小山 勝広
小山 重徳
小山 周一
小山 大佑
小山 峻幸
小山 武志
小山 秀敏
近藤 勲
近藤 順一
近藤 洋行
近藤 ふみ
近藤 正秋
近藤 雄太
近藤 稜大
齊藤 皓
齊藤 和希
齊藤 敬太
齊藤 晃一
斉藤 聡子
齋藤 大介
齋藤 花枝
齊藤 美紀
齊藤 瑞樹
齊藤 みゆ
斉藤 基之
斉藤 豊
齋藤 隆太郎
齊藤 航
佐伯 凌
坂 剛仁
酒井 誠
酒井 彩斗
酒井 敏
酒井 正
坂井 千登世
酒井 宏晃
酒井 穂野香
酒井 正弘
酒井 政行
酒井 陽
坂口 大樹
坂口 匠
坂口 岳士
坂口 仁志
坂田 隆夫
坂田 忠司
坂田 真由美
坂原 祐一
坂原 由歌
坂本 一彦
櫻井 哲男
櫻井 克行
櫻井 志郎
櫻井 伸一郎
櫻井 剛久
櫻井 悠貴
櫻井 諒
櫻澤 崇浩
櫻田 征治
櫻山 洋輔
佐々内 将也
笹川 裕司
佐々木 章典
佐々木 和浩
佐々木 健太
佐々木 健宏
佐々木 樹
佐々木 俊貴
佐々木 晴美
佐々木 美紀
佐々本 龍伯
笹山 強
佐藤 理美
佐藤 淳平
佐藤 隆史
佐藤 忠司
佐藤 達雄
佐藤 樹
佐藤 達也
佐藤 努
佐藤 寛幸
佐藤 宏幸
佐藤 宏幸
佐藤 博之
佐藤 正剛
佐藤 美紀
佐藤 美姫
佐藤 道也
佐藤 光暉
佐藤 裕介
佐藤 幸男
佐藤 良忠

里村 浩
佐原 一輝
座間 美和子
沢渡 健一
澤渡 知成
澤谷 佑基
椎名 祐二
塩入 一清
塩川 崇
塩川 瑞希
塩澤 百合
塩原 智美
塩原 優夏
塩原 勇輝
鹿田 建
雫田 勇利
篠塚 大志
篠原 一則
篠原 慶太郎
篠原 啓晃
篠原 裕一
柴崎 州哉
柴﨑 智也
島川 剛
島﨑 貴彦
島田 卓弥
島田 浩子
島田 博隆
嶌田 正則
島田 賢
嶋田 美代子
島立 強志
島立 佳樹
嶋津 大地
清水 一美
清水 健郎
清水 悟
清水 さやか
清水 潤
清水 伸哉
清水 啓広
清水 健文
清水 達太
清水 智之
清水 尚弥
清水 奈美江
清水 文恵
清水 将行
清水 満夫
清水 稔
清水 優吾
清水 裕介
清水 雄太
清水 悦博
清水 龍一
清水 竜次
清水 凌
志村 圭一
下岡 紀子
下川 真広
下嵜 正和
下島 一彦
下薗 弘
下田 辰夫
下平 知真
下平 正明
下平 克彦
下平 勝
下村 榮
庄野 樹
正村 明洋
白井 大翔
白石 光司
白石 昌也
白木 滉斗
白澤 佳子
白鳥 貴宏
白鳥 晴仁
白鳥 英紀
白鳥 泰夫
白田 悠樹
白鳥 航平
城取 奈緒
新海 宏樹
新開 有祐
新海 有加里
真道 美琴
神保 幸久
末澤 功規
菅原 慎悟
菅原 園枝
杉浦 怜
杉木 和彦
杉田 翔平
杉本 丈典
鈴木 滋
鈴木 脩太
鈴木 智誠
鈴木 佑弥
鈴木 幸恵
鈴木 淑恵
砂場 弘太郎
春原 吉徳
瀬川 正善
関 健
関 浩太郎
関 慎也
関 貴士
関 哲平
関 昌敏
関口 諒
関澤 美陽子
関澤 祐太
関澤 祐也
関根 純子
関根 祥一
関根 千穂
関森 祐司
瀬黒 駿哉
瀬在 忠征
曽我 浩貴
曽根 雄太
曽根原 慎一
曽根原 崇
征矢 朝子
高木 なくる
髙木 一美
高嶋 祐樹
髙田 一成
高田 かおる
高田 博和
髙田 康宏
髙藤 和真
髙藤 大輔
髙波 大悟
髙野 完吾
髙野 光希
高野 真理子
高橋 圭
高橋 俊充
髙橋 直人
高橋 隼人
高橋 秀宗
髙橋 宏之
髙橋 佑生
髙橋 優希
髙橋 亮
髙橋 良太
髙松 英司
高松 大烈
髙見澤 聖哉
高見澤 忠明
髙見澤 剛
高見澤 基久
高見澤 亮哉
髙山 和士
髙山 真一
髙山 侑
田川 愛也
滝内 典明
滝川 叶太
滝澤 修
滝澤 健人
滝沢 好司
滝沢 剛
滝澤 直之
瀧澤 秀雄
滝沢 紘明
瀧澤 宏彰
滝澤 正樹
瀧澤 雄介
田口 一郎
武居 沙知
武井 祥広
武井 渉
武石 柊平
竹内 一希
武内 花鈴
竹内 健太
竹内 浩祐
竹内 悟
竹内 崇
竹内 匠
竹内 卓也
竹内 務
竹内 寛
竹内 広志
竹内 宏行
竹内 百合子
竹澤 純
武田 誠
武田 実
武田 美保
竹田 祐毅
武田 幸信
竹中 智史
竹花 仁
竹前 拓海
竹村 直也
田子 結唯斗
田﨑 祥平
田島 久志
田尻 忠信
田多井 駿
立花 遼
田中 章弘
田中 伊織
田中 志歩
田中 俊司
田中 大樹
田中 達大
田中 務
田中 晴基
田中 博貴
田中 洋子
田中 宏幸
田中 政明
田中 瑞基
田中 優作
田中 義昭
田中 良美
田邉 友子
田邉 晴尊
谷口 和民
谷口 瑠那
谷澤 直斗
種村 健太
田畑 恵一
玉井 さゆり
玉井 晋一
玉井 聖士
玉井 貴啓
田村 和紀
田村 洋之
田村 正司
千國 一美
千野 将司
千野 史博
千野 雄輔
千原 大空
中條 彩花
塚田 高徳
塚田 秀彰
塚田 裕也
塚田 裕
塚田 亮介
塚原 春美
塚本 尊
月岡 万佐廣
辻 裕一郎
土田 拓真
土屋 健一
土屋 武志
土屋 幸之
土屋 直子
土屋 治彦
土屋 秀夫
土屋 宏貴
土屋 浩美
土屋 雅嵩
土屋 優貴
土屋 勇二
筒井 史登
筒井 健雄
鶴田 将仁
寺沢 恭平
寺澤 丞
寺澤 朋也
寺島 慧悟
寺島 直樹
寺島 浩昭
寺島 麻衣子
寺島 正
寺田 久徳
土井 大地
戸井田 淳
東方 健太
東谷 雅治
遠山 貴之
遠山 大樹
鴇沢 裕
徳武 拓磨
徳嵩 雄一
徳永 勇
十住 真裕
戸田 正貴
轟 博志
利根川 春紀
殿内 海優
土肥 照佳
土肥 由規美
伴野 達也
友野 優香
戸谷 拓也
戸谷 武人
外谷 俊樹
樋田 康宏
豊原 祐平
内藤 浩太郎
内藤 大三郎
内藤 俊仁
永井 修
永井 雅大
長岩 秀幸
長尾 俊之
長尾 裕子
中川 健二
長坂 善晴
仲沢 和泰
中澤 源太
中澤 秀仁
中澤 忠則
中澤 雅之
中澤 町子
中澤 海礼
中澤 泰明
中澤 祐樹
中澤 悠太
中澤 由博
中澤 龍太郎
中澤 亮太
中嶋 開人
中嶋 純
中嶋 俊介
中島 真二
中島 孝之
中島 千佳
中島 哲也
中嶋 利文
中島 智洋
中島 直樹
中島 光治
中島 稔
中島 優一
中島 由佳子
中條 洋志
中田 篤雄
中田 邦博
中田 健斗
中田 大輔
仲田 剛
中田 祐記
中平 剛登
中平 知寿
中西 宏晃
中野 晃太郎
中野 祐輔
長橋 雅治
中畑 佳菜子
中原 裕介
仲平 司
中堀 裕樹
仲俣 賢人
中丸 将也
中村 淳大
中村 一樹
中村 寿真
中村 孝太
中村 彰吾
中村 真悟
中村 孝好
中村 拓豊
中村 拓也
中村 直美
中村 はるか
中村 拓紀
中村 宏行
中村 守
中村 友
中村 勇樹
中村 領吾

個人賛助会員

（敬称略・五十音順）1口2,000円

中谷　直美
中山　圭
中山　聖
中山　源
中山　政良
中山　三雄
中山　祐一
梨元　隆之介
那須野　雅生
名和　孝志
西　浩俊
西岡　翔太
西澤　蒼
西澤　啓
西澤　克哉
西澤　亘平
西澤　祥治
西澤　進也
西沢　卓紘
西澤　直幸
西澤　典之
西澤　浩嵩
西澤　美由貴
西澤　勇輝
西澤　祐二
西鳥羽　一希
西村　慎一郎
西村　翼
西村　美緒
二ノ口　正樹
二ノ宮　敬太
二村　宣行
根橋　誠一
根橋　三芳
野口　恭輔
野口　文男
野口　有祐
野首　佳佑
野沢　幸司
野田沢　和樹
野間　信俊
野牧　隆
野村　純也
野村　翔太郎
野村　政代
野村　優太
芳賀　宏一
萩原　誠
萩原　孝光
橋詰　一真
橋爪　彩
橋爪　園美
橋詰　文明
橋本　和也
長谷川　哲史
長谷川　智春
長谷川　英紀
長谷川　裕子
長谷川　敬子
畑　和彰
畑　雅和
畠山　貴光
畠山　憂河
畑中　太一
八田　佳祐
八町　将功
八町　安寿彦
服部　匡晃
服部　貴宏
鳩山　昇汰
花里　靖夫
花村　哲彦
花村　麻耶
羽生　淳
羽生田　恭裕
馬場　雄樹
波摩　和生
濵　成美
濱　裕哉
早川　寿輝
林　亜里沙
林　賢史
林　顕一郎
林　賢治郎
林　健太郎
林　真吾
林　武史
林　紀子
林　裕之
林　美里
林　祐樹
林　裕子
林　良樹
林　野恵
原　加奈
原　潤子
原　健志
原　竜也
原　利夫
原　暢幸
原　舞帆
原　未来美
原　安志
原　裕太
原澤　智洋
原沢　朋弥
原田　健一
原田　耕喜
原田　咲希
原田　慎介
原田　将幸
原田　道夫
原山　希実子
原山　はるか
春原　広和
番　俊仁
半崎　博史
東條　律
樋口　卓也
樋口　ひより
樋口　雅一
樋口　玲子
日高　達哉
日小田　直輝
樋本　晃大
平井　祥太郎
平川　大輔
平川　喬己
平川　勝樹
平澤　秀勇
平澤　真耶
平野　尚志
平野　哲男
平野　大
平林　克彦
平林　恭子
平林　昇
平林　弘行
平林　美和
平林　航
平松　広志
廣瀬　昭博
深井　俊輔
深井　理功
深澤　光介
深澤　智彦
深澤　未来
深水　教之
深谷　健
深谷　芳則
福井　貴俊
福井　玲音
福澤　誠大
福間　健
福與　拓巳
藤井　聡生
藤倉　裕樹
藤沢　拓也
藤沢　広信
藤澤　正人
藤田　純一
藤田　勝
藤塚　岳志
藤牧　顯彦
藤巻　聡基
藤松　徹
藤本　太朗
藤森　隼
藤森　隆幸
藤森　柊守
藤森　裕也
藤原　勇人
藤原　誠
藤原　瑞生
布施谷　昌
二葉　恒輝
古澤　慶次郎
古畑　大成
北條　朱莉
保坂　健斗
保坂　高史
星野　朋良
細萱　龍朗
細川　順平
細川　幸徳
細谷　達雄
堀田　泰男
程田　澄
堀　啓慈
堀内　一真
堀内　拓海
堀川　健一
堀川　卓也
堀川　政之
堀籠　寿和
堀籠　良介
袰岩　丈靖
本田　和也
本田　高志
本間　智啓
前澤　一貴
前田　茂喜
前田　拓郎
前田　祐介
前橋　昭生
前橋　浩
牧　杏美
槇　綾子
正木　宏
増沢　宏
増澤　勇二
増澤　里奈
増田　陽子
俣野　晃範
町田　成明
町田　行彦
松井　博雅
松川　能幸
松嵜　直子
松嵜　嘉孝
松﨑　良憲
松澤　厚
松澤　真理
松澤　航
松下　桂子
松下　剛
松下　大佑
松下　孟
松下　文
松下　めぐみ
松島　剛
松島　正幸
松田　拓巳
松田　直也
松田　雅彦
松田　衛
松田　未来
松田　瑞恵
松永　聡太
松長　宏幸
松原　謙太郎
松宗　慧
松村　整樹
松村　隼人
松本　南菜
松本　知恵子
松本　徹
松本　友希
松本　昇
松本　祐太
松山　侑生
丸田　隆司
丸山　克博
丸山　勝広
丸山　啓太
丸山　賢一
丸山　鹿夫
丸山　潤一
丸山　真太郎
丸山　大輝
丸山　泰来
丸山　隆裕
丸山　貴之
丸山　岳彦
丸山　直輝
丸山　政文
丸山　満史
丸山　基
丸山　悠
丸山　里歩
丸山　亮
丸山　諒也
御子柴　大輔
三澤　信之
三澤　雄吉
水口　翔登
水谷　亜維
水野　徹也
水野　直樹
水野　優
水野　雄樹
水野　雄斗
水本　洋子
溝上　明
溝口　翔
溝口　悠季乃
三井　駿
三井　直弥
三井　浩朗
三井　博文
三井　正也
三井　康志
三井　優貴
三石　亜胡
三石　理央
三森　奎右
御堂島　勝彦
御堂島　範子
南沢　浩一
南沢　朗
南澤　謙次
嶺　豊彦
峯村　博文
峯村　匡登
箕輪　彰
美濃輪　祐稀
三村　有希
宮入　健吾
宮入　正
宮尾　一矢
宮尾　大成
宮尾　隆子
宮尾　拓也
宮尾　美佐
宮川　勝彦
宮川　健汰
宮川　由布子
宮毛　孝行
宮腰　大介
宮坂　佳穂
宮坂　健志
宮﨑　憲人
宮崎　章吾
宮﨑　泰介
宮﨑　貴至
宮﨑　優一
宮﨑　幸英
宮澤　和也
宮澤　佳太
宮澤　健人
宮澤　弘典
宮澤　尋文
宮澤　光明
宮澤　勇太
宮澤　優斗
宮澤　悠人
宮沢　亮
宮澤　涼太
宮下　晃典
宮下　克麻
宮下　勝一
宮下　輝保
宮下　徹
宮下　直貴
宮下　久幸
宮下　美希
宮島　主英
宮嶋　一行
宮島　咲
宮嶋　貴司
宮島　卓也
宮島　寛幸
宮島　勝
宮島　亮子
宮原　大
宮本　裕樹
宮本　裕貴
宮本　錬
向井　明彦

向山 貴範
武捨 憲史
村井 研太
村井 伸哉
村上 数馬
村上 宰
村澤 健一
村澤 稔
村田 恭輔
村田 裕昭
村松 朝生
村松 清人
村松 環
村山 誠一
室賀 佑輔
茂木 学
甕 賢太
母袋 周作
望月 暁
望月 亜美
望月 祐太朗
本井 佑季
元木 則人
本島 守夫
本藤 寿光
桃澤 千昭
百瀬 和弥
百瀬 就
百瀬 翔一
百瀬 浩恭
百瀬 道広
百瀬 幸雄
百瀬 玲実
森 賢太
森 剛
森泉 俊一
森角 智慈
森田 一樹
森田 瑞基
両角 裕貴
諸原 努
八木 孝憲
矢口 修平
矢口 護
矢口 祐
屋鋪 浩三
矢島 慶二
矢嶋 秀昭
安江 桃子
柳澤 伸
柳澤 節子
柳澤 達彦
柳澤 果純

柳澤 浩二
柳澤 茂雄
柳澤 昇
柳澤 宏樹
柳澤 正人
柳澤 将太
柳澤 孝幸
柳澤 卓良
柳澤 典明
柳澤 郁弥
栁澤 幸宏
柳沢 好徳
柳平 千代一
矢吹 涼
山内 健司
山内 駿
山内 良平
山浦 一敏
山浦 孝介
山岡 俊英
山岡 尚哉
山川 大貴
山岸 和也
山岸 謙治
山岸 達也
山岸 俊博
山岸 英樹
山岸 麻由
山口 潤
山口 新司
山口 妙子
山口 伸彦
山口 ひかり
山口 雅彦
山﨑 愛美
山﨑 綾
山﨑 和磨
山﨑 恵太
山﨑 敏郎
山﨑 典子
山﨑 浩人
山﨑 雄一郎
山﨑 裕翔
山下 和朗
山下 恭平
山下 博之
山城 健
山田 治
山田 和也
山田 将平
山田 慎一郎
山田 富雄
山田 尚也

山田 丈順
山田 文明
山田 雅樹
山田 雅弘
山田 祐也
山田 佳照
山宮 大地
山本 勝義
山本 京子
山本 すみれ
山本 貴裕
山本 浩樹
山本 裕之
山本 充
山本 芳樹
矢満田 浩太
八幡 俊臣
雪入 政希
湯村 良眞
湯本 由美子
横井 秀典
横川 来未
横澤 峻平
横前 史織
横山 久美
横山 昌俊
横山 豊
吉家 隼人
吉池 昭夫
吉池 あつ子
吉池 樹一
吉池 重則
吉池 正人
吉池 美緒
吉江 知高
吉岡 淳
吉川 卓実
吉川 千愛
吉越 義彦
吉﨑 匠
吉澤 幸輝
吉澤 旭飛
吉澤 敬太
吉澤 敏
吉澤 純一
吉澤 裕
芳澤 遼
吉田 格
吉田 多実男
吉田 直樹
吉田 将人
芳野 俊貴
芳野 智孝

吉原 淳史
吉原 圭一
吉村 仁
依田 和憲
依田 伸二
依田 俊彦
依田 昌浩
依田 幸敏
米田 陸人
米持 翔
米持 優花
米山 哲史
六川 健
六川 武宏
若狭 篤弥
若狭 雅幸
若狭 裕二
若林 千晶
輪湖 亮
和田 純
和田 創太
和田 直
和田 博志
和田 勝博
和田 竜太
渡澤 竜一
渡辺 修
渡邉 恭一
渡辺 敬六
渡辺 秀一
渡邉 達也
渡辺 寿明
渡辺 徳行
渡邉 広
渡邉 誠
渡邉 正人
渡邉 有希
渡辺 楠
渡邉 理紗
割田 秀世
割田 美由紀

匿名希望602名

寄付型自動販売機協力団体

（敬称略・順不同）

【ご協力いただいているベンダー様】
サントリービバレッジソリューション㈱
信州サンコーポレーション㈱
ダイドードリンコ㈱
北信ヤクルト販売㈱
北陸コカ・コーラボトリング㈱
㈱なぶーる
㈱フローレン

【設置先】
あさひ福祉会
岡谷市役所
北林タバコ店
協栄電気興業㈱
国際ピーアール㈱
佐久医療センター
佐久商工会議所
三光産業㈱
セキスイハイム信越㈱
タカギセイコーふるさとパーク
中部電力パワーグリッド㈱ 長野支社
長野県警察学校
長野県警察機動隊
長野商工会議所
長野赤十字病院
長野日野自動車㈱本社
フレックスジャパン㈱
松本商工会議所
ヤマヨ運輸㈱
㈱植木組 長野営業所
㈱圓山荘
㈱キッツ茅野工場
㈱キッツマイクロフィルター
㈱キッツメタルワークス
㈱システックス
㈱信州ジャパン
㈱竹内製作所
㈱竹内製作所 青木工場
㈱ナガオカ製作所
㈱新津組 S-Project現場
㈱新津組 軽井沢支社
㈱新津組 軽井沢の住まい

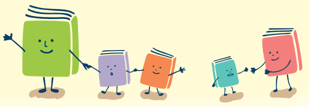
ホンデリングによる寄付

令和5年12月1日▶令和6年11月30日 （敬称略・順不同）

令和５年12月から令和６年11月までの間に、本・アルバムCD・DVD・ゲームソフト等13,697点（買取冊数7,392点）60万832円の御寄付をいただくことができました。たくさんのご協力を賜りありがとうございました。

【令和５年12月～令和６年11月中にご協力いただいた主な団体】
安曇野市役所政策部人権共生課
上田警察署
大町警察署
更北地区住民自治協議会
健康福祉部会
国際ソロプチミスト千曲
駒ヶ根警察署
佐久市役所人権同和課
塩尻警察署
須坂警察署
清泉女学院大学・短期大学図書館
損害保険ジャパン㈱長野支店
辰野町役場総務課
千曲警察署
千曲自動車学校
千曲市役所人権男女共同参画課
中野警察署
長野県警察本部犯罪被害者支援室
長野中央警察署
長野南警察署
松本警察署
松本市役所人権共生課
松本地域振興局

あなたの本が、犯罪被害に遭って身体や心を傷つけられたり、大切なものを失ったりして苦しんでいる方たちへの支援活動へつながります。
犯罪被害に遭われた方が平穏な生活を一日でも早く取り戻せるように、あなたの力を貸してください。



事務局からのお知らせ

ひとりで悩まないで!!

犯罪・事故の被害者やそのご家族を支援します

- **電話相談**（相談無料）
- **面接相談**（要予約）
- **裁判所などへの付添い支援**
- **申請の補助支援**
- **自助グループへの支援**

あなたと
ともに

**電話相談を
お待ちしています。**

電話相談

長野	**026-233-7830**（ナヤミゼロ）	
中信	**0263-73-0783**	

受付時間 月～金曜日 10 時～16 時
年末年始・祝日は除きます。

相談電話をお受けするのは、専門的な研修を受けた相談員がお受けしています。

活動資金へのご協力のお願い

被害者支援センターでは、犯罪の被害に遭われた方、ご遺族、ご家族をお手伝いするための活動資金として寄付や賛助会員を募集しています。また様々な方法で支援にご協力いただくことができます。

ご支援の方法

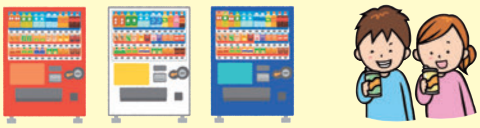
●会員（賛助会員）、寄付

法人賛助会員	１口	**10,000**円
個人賛助会員	１口	**2,000**円

寄付　金額は問いません。

●「寄付型自動販売機」の設置

売上の一部が犯罪被害者支援活動への寄付になります。メーカー・ベンダー（自動販売機設置・管理業者）はご自由にお選びいただけます。設置を検討される企業・団体の方は是非センターへご相談ください。

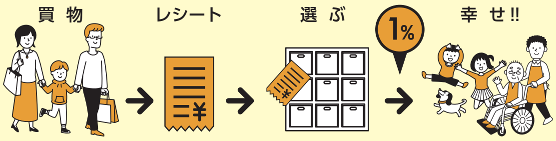


●「ホンデリング」への参加

ご自宅で眠っている本・CD・DVD等を寄贈いただくと、売却代金が当センターへの寄付となります。ホンデリング活動にご興味のある方は是非センターへお問い合わせください。

●「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」への参加

毎月11日、ザ・ビッグ長野三輪店様の店頭に各ボランティア団体の投函箱が設置され、投函されたレシート金額の１％がその団体に寄付されます。



●「つながる募金」で参加

スマホ・PCからご寄付していただくことができます。ソフトバンクユーザーの方は、ソフトバンクポイントでの寄付も可能です。

ご寄付はこちらから

＼QRでご寄付を！／

※「つながる募金」の寄付画面にリンクします

つながる募金

お問い合わせは

長野犯罪被害者支援センター

026-233-7848まで。